

2023年度 同志社大学体育会力又一部OBOG会 総会 議事録

2023年11月12日

■OBOG会活動報告 岡田幹事長より

- 幹事会は2023年度として、8回実施(主にオンライン会議)
- 今年度は主に3つの方針を掲げて活動
 - ① 広報活動の強化
 - ② 会費徴収の仕組みを改めて検討する活動
 - ③ 現役部員に対しての体制を精査していく活動
- 学生の経済的負担問題として、特に遠征回数の増加や海外遠征の選手も出てきており強化費、寄付金の活用含め、大学側に支援のアピールを継続。
- OBOG会費の徴収方法について、終身会費制度は継続して、年会費制への移行。
- 物品の支援としては、現役生に自転車用ヘルメットを寄贈。また、指導者への支援として、モーターボートの購入を検討中。
- 幹事会では若手OBOGが参加してくれ、若手OBOGと繋がる礎となった。

■田中会長を議長に選任。

田中会長より、本総会は参加者の数、事前の意思表示により有効に成立していると説明。

*議案内容は総会案内の際に、添付メールしており、総会当日はスライドで説明

第一号議案 会則改正 岡田幹事長より

- ①新規役員の候補者があった場合、任期途中であっても任命できるように改定。
- ②慶弔費項目の新設

〈質問〉①の方で、新たに役員候補者が出る場合は役職が増えるのか。どのような場合に役員候補者が生まれるのか。

〈回答〉閉ざされた幹事会にするのではなく、幅広く様々な意見を吸い上げるために門戸を拡げたい。

第一号議案は賛成多数により承認。

第二号議案 役員改選 岡田幹事長より

新たに、副会長に15期 梅林孝祐(会計担当兼務)を選出。コーチ陣には44期 滝野天嶺 48期 後藤秀平 49期 山本結花 53期 佐藤友香を任命。今までコーチとしてご尽力の梅原・渡辺コーチには引き続き幹事としてご協力いただく。

〈質問〉コーチ陣が幹事に入っていない。現場の声を届けるよう、幹事にいれてほしい。

〈回答〉今まで、幹事と指導陣(監督、コーチ)という区別が明確ではなく、今後も幹事会の報告に関しては分け隔てなく発信していき幹事会の参加も願います。

第二号議案は賛成多数により承認。

第三号議案 収支報告 梅林幹事より

DCカヌー部ゴールドカードの加入依頼があり、利用額の0.2%が奨励金として部に還元。

(入会金 年会費無料) 現在 77名が加入。昨年実績で65,470円の還元。

支出部門では監督・コーチの交通費は当初は強化費から支出予定だったが今年度はOBOG会費から支出。

現役支援でこういうことに使ってほしいという意見があればお願いしたい。

監査 濱井幹事より、適正であると回答。

質問) 強化費は前期繰越金に含まれるか。

<回答> 強化費はOBOG会の一般会計とは別会計になっている。

質問) 寄付金は今年度にあったか。

<回答> 令和5年度に寄付金はなかった。

第三号議案は賛成多数により承認された。

第四号議案 令和6年度予算案 梅林幹事より

監督・コーチ増員のため、交通費を令和5年度の35万円から45万円に増額。会議費を5万円から10万円に増額。若手幹事会の発足予定。それにかかる経費を見込んでいる。

質問) 赤字の予算案になっているが、収入を増やせないのか。

<回答> 会費収入が年々減少しているという現状を踏まえ、やむを得ない。

質問) 予備費はOBOGの現役アスリートは対象になるのか。

<回答> 現役生への遠征補助金として考慮。OBOGへの補助はOBOG会として検討。

ケースバイケースで補助金を出す場合もありえる。

第四号議案は賛成多数により承認された。

第五号議案 新OB・OG承認 岡田幹事長より

9名全員の現役生が新OBOGとして承認された。

第五号議案は賛成多数により承認された。

■2023年度の戦績報告及び次年度へ向けて

今本監督より戦績報告 (内容は、総会メール添付ご参照)

- ・白井前主将より一昨年より、スポーツサポートのオンライン指導。カヤックのラヨシュコーチ、カナディアンの大園コーチに現地に来てもらい指導を受ける。ラヨシュコーチからは技術面だけでなく、競技に対する姿勢等様々な面でのアドバイス有。
- ・楽前新主将より一挨拶ならびに来年度の抱負。新幹部及び現役部員紹介。

■パリ五輪に向けて 田中会長より

48期 橋本将都OBがアジア大会C-2 500mで銀メダルを獲得の報告。

49期 山本結花OBがナショナルチーム選出の報告。

→本人よりパリ五輪に向けての頑張っていきたいと抱負の発表。

48期 橋本OBからのビデオレターが紹介。

■カヌーマラソンの紹介 48期 後藤秀平OBより

カヌーマラソンは1レースで最大30キロを漕ぐ。

日本代表になるには久美浜での長距離選手権で3位以内に入ることが条件。

同志社からも日本代表選手として、国際大会へ出場。

2019年 世界選手権 48期 後藤秀平OB

2021年 ワールドゲームズ 50期 渡邊えみ里OG

2023年 世界選手権 現役1回生 小林陽菜 奈須天希

■閉会にあたって 中村名誉会長より挨拶

現役生と世界にはばたく同志社OBOGに向けて激励の言葉が述べられた。